

21世紀プラン

プランの目的

- ①老人クラブ活動の全体像と取り組みを明らかにし、「老人クラブの存在」と「会員の自信と誇り」を高める。
- ②老人クラブが地域ぐるみの福祉活動の一翼を担うものとして、各種の組織・機関・団体と共同した実践を行い、福祉社会形成の担い手となる。
- ③老人クラブが地域の実情に応じた自主活動を計画化する際の、指針となる全国共通の課題や目標を設定し、活動全体を活性化する。

老人クラブ21世紀プラン体系図

課 題	目 標
1. 心とからだの健康づくりをすすめる	
健康活動 <全国三大運動>	1. 老人クラブ「ねたきりゼロ」の10か条を実践しよう。 2. 「いきいきクラブ体操」「健康ウォーキング」などのシニア・スポーツを普及しよう。
2. 高齢者が相互に支援する友愛活動をすすめる	
友愛活動 <全国三大運動>	3. 1クラブ1友愛チームづくりを推進しよう。
3. 「花のあるまち、ゴミのないまち」づくりをすすめる	
奉仕活動 <全国三大運動>	4. 全国300万人「社会奉仕の日」(9月20日)活動を展開しよう。
4. 生活と地域を豊かにする楽しいクラブ活動を広げる	
レクリエーション活動 サークル活動 学習活動 文化伝承活動 作業・生産・リサイクル活動 交流活動 提言・提案活動 安全活動	5. レクリエーション活動で楽しい仲間づくりをすすめよう。 6. 一人・一趣味・一貢献のクラブ活動をすすめよう。 7. テーマを持つ学習、計画を持つ学習を展開しよう。 8. 地域文化を「伝える・創る・保存する」活動に取り組もう。 9. 「働く・作る・再生(リサイクル)」する活動に取り組もう。 10. 「老・壮・青・少・幼」の各世代が連携協力する活動を心がけよう。 11. 暮らしの課題を調査・点検(モニター)しよう。 12. 安全、安心の備えを万全にしよう。
5. はつらつとしたクラブづくりをすすめる	
役員構成 若手育成 広報・情報の収集と発言 他団体・組織との連携をすすめよう	13. 高年、若手、女性のバランスのとれた役員構成としよう。 14. 研修プログラムを体系化して後継リーダーを育成しよう。 15. 身近な情報を集め、組織内外へ広報(PR)しよう。 16. 地域の諸団体との連携をすすめよう。
6. クラブ発展の基礎強化をすすめる	
会員増強運動 計画的・組織的運営 活動拠点の確保 事務局体制の整備強化 財政の強化	17. 「高齢者の世紀」を担う会員の加入促進に努めよう。 18. 各連合会に女性委員(部)などの専門委員会を設置しよう。 19. 活動拠点施設(高齢者センターなど)を確保しよう。 20. 都道府県・指定都市老連事務局体制の拡充と市区町村老連の専任・専従職員体制を確立しよう。 21. 会費の増額・基金づくりで、自主財源を強化しよう。